

奥田 麻依子氏 提出資料

(島根県海士町、隠岐島前高校魅力コーディネーター)

平成28年5月20日(金)

まち・ひと・しごと創生会議

募集概要

(詳細については、ウェブサイトをご確認ください。)

募集人員 15名

履修資格 高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力を有する者で、教育再開発による地域活性化に熱意があり、地域教育魅力化を通して地域活性化を目指す者。

選考日程概要



履修証明書の交付 本コースを修了した者には、履修証明書を交付します。(学校教育法第105条の規定に基づく証明書)

受講料 48,000円

本コースは、文部科学省「職業実践力育成プログラム」(BP) 認定の履修証明プログラムです。



問い合わせ先



人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

教育・学生支援部学務課 (地域教育魅力化センター担当)

〒690-8504 松江市西川津町1060
TEL:0852-32-9775 Fax:0852-32-9776
E-mail: fmf@soc.shimane-u.ac.jp
<http://cerd.shimane-u.ac.jp/fmf/>



— 学校教育から地域を魅せる! —

SHIMANE UNIVERSITY 島根大学

ふるさと魅力化フロンティア 養成コース



人とともに 地域とともに
国立大学法人
島根大学

地域教育魅力化センター
(教育・学生支援機構 教育開発センター内)

地域教育魅力化のリーダーを養成

本プログラムは、高校を中心とする教育の魅力化と地域振興とを結びつけ、地域活性化に取り組む海士町及び飯南町のノウハウと、大学の教育資源とを組み合わせながら、教育現場と地域とを結ぶ「地域教育魅力化コーディネーター」を養成する1年コースです。同様の課題を抱えた全国各地から意欲のある社会人を募集します。

コースの特徴

◆高校魅力化の最前線！

教育の魅力化と地域振興を結びつけ地域活性化に取り組んでいる海士町及び飯南町で活動している、現役コーディネーターが講師となり講義・実習を行います。

◆実際の教育現場、地域から学ぶ！

地域活性化に成功している隠岐島前高校（海士町）、飯南高校（飯南町）での実習により、実際の現場での取り組みやコーディネーターの役割等について学びます。

◆全国どこからでも受講可能！

集中的に島根大学(松江キャンパス)での授業及び現地での実習はありますが、講義・演習の2/3程度は、遠隔ライブ授業やオンデマンド授業で講義を受けることができます。

◆講義を応用し、自らの地域課題を解決！

講義・実習で習得した知識・技能を実践的に用いて、受講者自らが現場で抱える課題の解決を図り、修了レポートをまとめます。課題解決・実践にあたっては講師がサポートし、より高い応用能力を養います。

授業の実施期間・形態については、ウェブサイトにて確認してください。



地域教育魅力化センターウェブサイト

<http://cerd.shimane-u.ac.jp/fmf/>



講師紹介



岩本 悠

島根大学 地域教育アドバイザー
島根県 教育庁 教育魅力化特命官

学生時代、1年間アジアアフリカ20か国の地域開発の現場を巡る。卒業後、大手電機会社で人材育成・組織開発・社会貢献事業に従事。2006年島根県隠岐郡海士町に移住し、隠岐島前高校の魅力化に従事。



豊田 庄吾

島根大学 地域教育コーディネーター
隠岐国学習センター センター長

大手情報出版会社、人材育成会社を経て、2009年島根県隠岐郡海士町に移住。高校連携型公立塾、隠岐国学習センターを立ち上げる。2013年、県教育委員会より隠岐島前高校魅力化コーディネーターの委嘱を受け、キャリア教育の授業も行う。



中村 純二

島根大学 地域教育コーディネーター
津和野高校魅力化コーディネーター

小中学校教員、マダガスカルでの教員養成事業を経て、2013年より、島根県津和野町からの要請を受け、津和野高校魅力化コーディネーターに就任。町営の英語塾“HAN-KOH”の設置や総合の時間のカリキュラムの企画・運営に携わる。



小田 順二

島根大学 教育開発センター 専任教員
ふるさと魅力化フロンティア養成コース担当

大手外資系化学会社で26年間人事業務全般に携わる。グローバルビジネス環境下でのキャリア開発、リーダーシップ開発を長年担当。

履修内容

以下の講義・演習、実習、修了レポートを選択して、120時間以上を履修する必要があります。

講義・演習 (1科目22.5時間)	学校魅力化論	学校魅力化に関する基本的な事項を理解するとともに、学校魅力化のビジョンや戦略を立案し、プロジェクトを推進するために必要な知識や技能を身につける。
	ひとつなぎ論	魅力化コーディネーター業務において重要な学校・地域等の巻き込みや事前調整、協働体制の構築などを行うために必要な調整能力を養う。
	グローバル人材育成論	グローバル化時代における地域（ローカル）活性化を実現できる次代のつくり手の育成に必要な知識や技能を身につける。
	魅力発信論	魅力化コーディネーターの業務の柱のひとつである生徒募集プロセスを学び、魅力の発見と発信能力を養う。
	地域教育基礎論	地域教育魅力化の基礎的理論を学ぶ。
実習 (1科目20時間) 実習-1～実習-2のうち1科目必修	実習-1 教育サポート実習	隠岐島前高校（海士町）の授業・部活動、隠岐国学習センター（公立塾）、研修交流センター（隠岐島前高校の寮）を体験し、様々な面での教育サポートのあり方を学ぶ。
	実習-2 魅力再発見実習	飯南高校・飯南町を例とし、学校、地域を様々な角度から体験し、魅力を再発見する視点を養い、講義で学んだ知識をもとに実現可能な広報戦略を策定する。
	実習-3 地域コーディネーター実習	各講義演習科目や実習1で学んだ内容を統合し、地域コーディネーターの役割を実践的に体験する。
修了レポート (1科目20時間) 必修	課題プロジェクト	課題プロジェクトを実践しながら、教員の指導のもと修了レポートを作成する。 修了レポート詳細： http://cerd.shimane-u.ac.jp/fmf/

※実習-3への参加は実習-1に参加していることが必要です。

- 講義/演習科目の注意事項について
講義/演習はそれぞれ15回の授業（1回の授業90分、15回の授業で22.5時間）で構成されています。履修認定は、科目単位で行いますので、選択した講義/演習科目の15回の授業全てを受講してください。
- 講義/演習科目の選択時期について
開講式・オリエンテーションの後に、「学校魅力化論」、「ひとつなぎ論」、「グローバル人材育成論」「魅力発信論」の4科目の授業を開催します。それぞれ最初の授業の時に、「概説」がありますので、4科目を受講してから選択する講義/演習科目を決めていただきます。

履修期間 4月1日から3月31日まで（1年間）